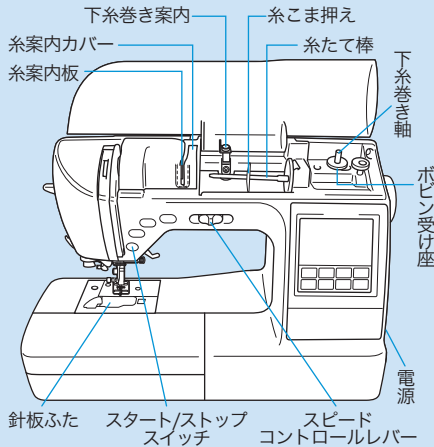


まず 下糸の準備

操作する箇所の名称は下図で確認してください。



サイズの違うボビンは故障の原因となります

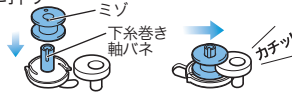


かんたん操作ガイド

EMU15/16/17/18/19シリーズ

最初に取扱説明書の「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。詳しい手順については、取扱説明書を参照してください。ご使用後は元に戻し、すぐ見られるよう保管してください。

1. ボビンのミゾと下糸巻き軸パネの位置を合わせてセットし、カチッと音がするまで右側に押す

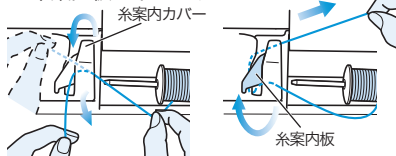


2. 糸たて棒を**起こし**糸こまをセットし、糸こま押えを差し込む



糸が下から出るようにセットします

3. 糸を糸案内カバーの後ろに通してから、糸案内板の下を通す



ミシン本体に示されている点線の順に通します

4. 突起に下から糸をかけ、下糸巻き案内に糸をかける



奥まで入れます

5. 糸を時計回りに4～5回巻き付けて、ボビン受け座のガイドミゾに引っ掛け、糸の端を切る



6. スピードコントロールレバーを「はやく」に動かす
7. 電源を「入」にする

8. を押して下糸巻きを始める

9. 糸巻きが終わり、回転が遅くなったら を押して止める

10. 糸を切り、下糸巻き軸をカチッと音がするまで左へ戻し、ボビンを抜く



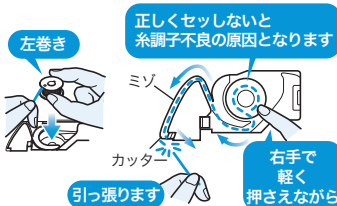
11. 電源を「切」にする

12. スピードコントロールレバーを「ゆっくり」に戻す

13. ツマミを右へ動かし、針板ふたを外す



14. ボビンを**左巻き**にセットし、ミゾに沿わせて**引っ張りながら**糸をかけ、最後にカッターで切る



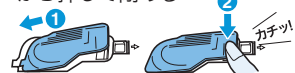
正しくセッシーないと糸調子不良の原因となります

左巻き

右手で軽く押さえながら

引っ張ります

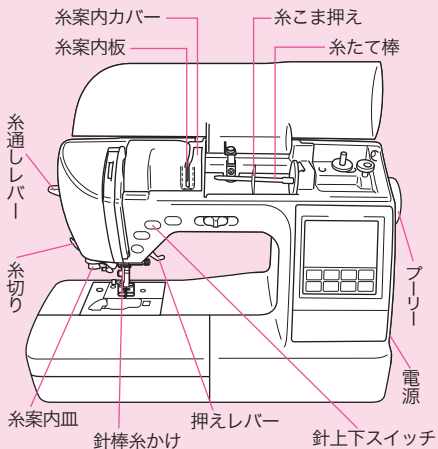
15. 針板ふたの突起部を差し込み、上から押して閉める



次に
上糸の準備

次に 上糸の準備

操作する箇所の名称は下図で確認してください。



サイズの違うボビンは故障の原因となります



かんたん操作ガイド

EMU15/16/17/18/19シリーズ

最初に取扱説明書の「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。詳しい手順については、取扱説明書を参照してください。ご使用後は元に戻し、すぐ見られるよう保管してください。

XF1932-101①

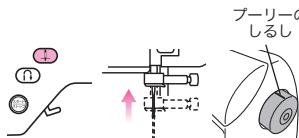
1. 電源を「入」にする

2. 押えレバーを上げる



押えレバーが下がったままでは糸が正しくかかりません

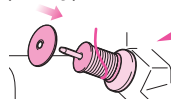
3. (↑) (針上下スイッチ)を1回または2回押して、針を上げる



しるしが上でないと糸通し装置でうまく糸が通りません

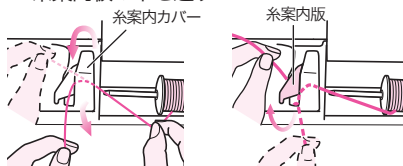
4. 電源を「切」にする

5. 糸たて棒を起こし糸こまをセットし、糸こま押えを差し込む

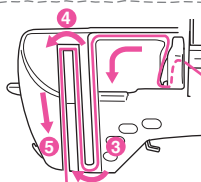


糸が下から出るようにセットします

6. 糸を糸案内カバーの後ろに通してから、糸案内板の下を通す

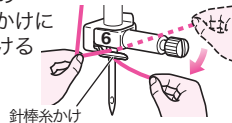


7. ミゾにそって糸を通す



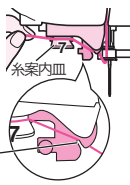
ミシン本体に示されている実線の番号順に通します

8. 番号6の針棒糸かけに糸をかける



針棒糸かけ

9. 糸ガイドのミゾにかけたら、番号7の糸案内皿のすき間に糸をしっかり入れる



糸ガイドのミゾ

10. 糸を糸切りにかけて切る



糸切り

11. 押えレバーを下げる

押えレバーが上がったままでは糸通し装置でうまく糸が通りません



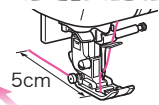
糸通しレバー

12. 糸通しレバーを「ガチャ」と音がするまで下げ、レバーから手を離す

13. 糸の輪を後ろ側へ引き、針穴から糸の端を引き出す



14. 押えレバーを上げ、糸を後ろへ5cmほど引き出す



5cm

下糸を引き上げなくてもOK!
これでぬい始められます!